

I 教育目標

1. 教育目標

グローバル化・情報化の進展など変化の著しい社会において柔軟に対応し、たくましく主体的に生き、人々から信頼される人材の育成を目指します。この理念を実現するために次の教育目標を設定します。

- (1) 創造性に富んだ、豊かな人間性を養い、自ら学ぶ意欲を育て、生徒一人一人の個性の伸長を図ります。
- (2) 調和のとれた国際感覚を身につけ、グローバル社会で積極的に行動する意欲を持った人材を育成します。
- (3) 生徒一人一人の進路に応じた特色ある教育を行い、心身を鍛え、能力や個性の伸長を図ります。

2. 学科の目標

(1) 国際文科

ア 国内及びグローバル社会で活躍できる人材の育成を目指すため、英語コース及び中国語コースを設置し、異文化理解・時事英語・中国語ⅠⅡ等の特色ある科目を学習して、外国語による実践的コミュニケーション能力の育成を図る。

イ Society 5.0で実現する社会に対応するため、情報及び情報手段を主体的に選択し活用できる情報活用能力の育成を目指す。

ウ 国公立大学、私立大学の文科系学部への進学対策を推進する。また、海外及び外国語系上級学校進学への情報提供をする。

(2) 理数科

ア 数学及び自然科学における基本的な概念、原理、法則等について系統的に学習するとともに「SS リテラシー」「SS 課題探究」等の特色ある科目をとおして問題解決能力や科学的思考力等を育成する。

イ Society 5.0で実現する社会に対応するため、情報及び情報手段を主体的に選択し活用できる情報活用能力の育成を目指す。

ウ 国公立大学及び私立大学の医・歯・薬学科、理工系学部への進学対策を推進する。

(3) 普通科

ア 多様化した生徒の特性・進路等に応じた教育を目指すとともに生徒一人一人の個性の伸長と自立を図る。そのために個々の生徒の進路にあった多岐にわたる選択科目を設置する。

イ Society 5.0で実現する社会に対応するため、情報及び情報手段を主体的に選択し活用できる情報活用能力の育成を目指す。

ウ 国公立大学及び私立大学の文科系学部及び理工系学部への進学対策を推進する。

3. 本校教育の特色

- (1) 知・徳・体の調和のとれた教育を目指します。
- (2) 各学科の特色を生かした教育活動を行います。
- (3) 三学科設置の利点を生かすとともに、選択科目の多様化により、生徒の個性の伸長と希望進路への対応を図ります。
- (4) 教科指導、進路指導の徹底を図ります。
- (5) グローバル化社会に対応できるように、外国語によるコミュニケーション能力の育成に努めます。
- (6) 一単位時間60分の授業を行います。
- (7) 必修の夏期講座及び早朝講座や放課後講座等を実施します。
- (8) 現役での大学合格を目指します。
- (9) 英検2級以上、及び各種検定試験等の上級合格を目指します。
- (10) 2年生全員の海外研修を行います。
- (11) 米国及び中国との姉妹校プログラムに基づき、両国への短期研修等を実施します。

4. 令和4年度の成果と課題

(1) 成果（令和5年3月23日現在）

- ① 国公立大合格者120名（卒業者に対する合格率52.6%）、私大合格者152名
- ② 進路決定率83.0%

(2) 課題

- ① 難関国立大、医歯薬系大、難関私大等進学システムの充実
- ② 新大学入試制度（令和7年度入試含む）への円滑な対応
- ③ キャリア教育の推進

5. 令和5年度の学校経営目標と目標に対する取組

令和5年度の学校経営目標	学校経営目標に対する取り組み
<p>(1) スクールミッション、スクールポリシーに基づいた学校経営を推進します。</p> <p>【スクールミッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の拠点校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創造する意欲を持った生徒の育成 ○将来、地域社会及び国際社会、科学技術分野の発展に貢献できる生徒の育成 <p>【アドミッションポリシー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎・基本を重視した学校の学習に前向きに取り組むとともに、大学等の進学を目指し努力する生徒 ○学習だけでなく、部活動や生徒会活動、ボランティア活動などあらゆる活動にも前向きに取り組む生徒 <p>【カリキュラムポリシー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文部科学省（SSH）指定を受けての実践と研究を推進する。SS 課題探究や「総合的な探究の時間」などの探究活動の充実を図る ○ Society5.0で実現する社会に対応するため、情報及び情報手段を主体的に選択し活用できる情報活用能力の育成を目指す <p>【グラデュエーションポリシー】</p> <p>グローバル化・情報化の進展など変化の著しい社会において柔軟に対応し、たくましく主体的に生き、人々から信頼され、地域社会や国際社会、科学技術分野の発展に貢献できる心豊かな人材の育成を目指す。そのため、本校での教育活動を通して、次の7つの力を育成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ことばの力 ②想像力 ③論理的判断力 ④情報活用能力 ⑤自己マネジメント力 ⑥課題発見・解決力 ⑦創造力 <p>(2) 校訓「凶南雄飛」の具現化を図り、地域社会やグローバル社会に貢献できる心豊かな人材の育成を目指します。</p> <p>(3) 基本的生活習慣の定着と家庭学習の充実を図り、知・徳・体のバランスのとれた生徒を育成します。</p> <p>(4) 文部科学省SSH（スーパーサイエンスハイスクール）指定を受けての実践と研究を推進します。</p>	<p>(1) スクールミッション、スクールポリシーに基づいた学校経営に対する職員の共通理解を図る。</p> <p>(2) ①生徒個々の的確な実態把握と個に応じた指導の徹底を図る。 ②3年生の進路目標：国公立大合格率（卒業者に対する合格率）50%以上、進路決定率80%以上 ③難関大学進学対策の充実 ④国際交流の充実</p> <p>(3) ①「凡事徹底」を図り、あいさつや時間を守る、スマートフォン使用等の基本的生活習慣の定着を図る。 ②基礎学力の定着に向けた指導の充実を図る。 ③授業改善による学習指導の充実を図る。 ④「自学自習」の積極的活用等による自発的な（家庭）学習習慣の確立を図る。</p> <p>(4) 文部科学省SSH（スーパーサイエンスハイスクール）に関する研究体制の充実を図る。 ①全職員体制での取り組み ②SS課題探究や「総合的な探究の時間」などの探究活動の充実を図る。</p>

<p>(5) G I G Aスクール構想の取組を推進します。</p> <p>(6) 21世紀をたくましく切り開くリーダーとなるためのキャリア教育を推進します。</p> <p>(7) 全職員の協働体制を推進し、組織的・系統的な教育活動の実践に努め、学校力の向上を図ります。</p> <p>(8) 保護者、同窓会、後援会との連携を強化し、地域から信頼され、開かれた魅力ある学校づくりを推進します。</p> <p>(9) 学校情報の積極的な提供に努めます。</p> <p>(10) 教職員の専門性の向上を図ります。</p> <p>(11) 危機管理体制の充実を図ります。</p> <p>(12) 働きやすい職場環境の充実に努めます。</p>	<p>(5) 1人1台端末を活用した「個別最適な学び」「協働的な学び」の研究を推進する。 ①スタディサプリを活用した「個別最適な学び」「総合的な探究の時間」の推進</p> <p>(6) キャリア教育の充実を図るため、同窓生や外部人材を活用した講演会や講義等を推進する。</p> <p>(7) ① 目標の管理と学校経営マネジメントの推進を図る。 ② 学校評価等を活用したP D C Aサイクルによる学校経営・運営の改善を図る。</p> <p>(8) 令和5年度創立30周年事業に対する取組を推進する。</p> <p>(9) 入学者の定員確保に努める。 ①ホームページや学校案内リーフレットの内容充実、 ②学校説明会、地域説明会等の充実 ③関係機関、中学校等への本校のP Rに努める。</p> <p>(10) 教職員の校内及び校外研修等を推進し、専門性を高め指導力の向上を図ります。</p> <p>(11) ①学校生活アンケートを活用したいじめ防止の取組に努める ②別室登校・不登校等支援に努める ③校内及び学校付近の安全確認に努める</p> <p>(12) ①メリハリのある職場環境の創出 ②働き方改革の推進</p>
---	---